

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書  
特別徴収

記入例

(転勤)

市町村長殿 令和××年○○月△△日提出 給与支払者 特別徴収者	所在地	〒012-3456 ○○県××市△△1-2-3	特別徴収義務者 指定番号	80001
	フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ	宛名番号	1
	氏名又は名称	株式会社 ○×商事	担連 当絡 者先	所属 人事課人事労務係
	個人番号 又は法人番号	111111111111111111 <small>個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載</small>	氏名	特徴 花子
			電話	000-000-0000 内線 ( 123 )

給与 所	フリガナ	スズキ イチロウ	(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)	異動 年 月 日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名	鈴木 一郎						
	生年月日	50年 1月 1日						
	個人番号	123456						
	フリガナ	○○県××市△△3-2-1	140,000 円	6月 から 8月 まで	9月 から 5月 まで	××年 8月 31日	2 1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額 6. 合併 7. その他 <small>事由・理由</small>	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収
	氏名	○×不動産 株式会社						7 1. 特別徴収継続 2. 一括徴収

転勤等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、「個人番号」は、前勤務先では記入しないでください。

転勤日を記入してください。

8月末で退職する給与所得者が、9月末から新しい会社で特別徴収する場合。

1. 特別徴収継続の場合									
新しい 勤務先	特別徴収義務者 指定番号	76543	新規	法人番号	22222222222222	新しい勤務先へは、月割額 11,600 円を 9 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。			
	所在地	〒654-3210 ○○県××市△△1-2-3	担当者 連絡先	所属	庶務課社員係	受給者番号			
	フリガナ	マルバツフドウサン カブシキガイシャ	氏名	特徴 進	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)				
	氏名又は名称	○×不動産 株式会社	電話	111-111-1111 内線 ( 222 )	7 1. 必要 2. 不要				

2. 一括徴収の場合										
理由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため				徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)			新しい会社で特別徴収を開始する月 (9月)とその月割額を記入します。 で 納入します。
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため				月 日	円			

3. 普通徴収の場合										
理由	右から 番号を 記入	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため								※市町村 記入欄
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため								
		3. 死亡による退職であるため								